

海の浮遊ゴミ回収船「白龍」を見てみよう！

～豊橋みなとフェスティバル2026で「白龍」の船内を見学できます～

名古屋港湾事務所は、令和8年7月20日（月・祝）に三河港神野ふ頭で開催する“豊橋みなとフェスティバル2026”において名古屋港湾事務所所属の海洋環境整備船「白龍」の一般公開を開催します。

普段は見るできない「白龍」の船内（操舵室や甲板など）をご覧いただけます。

■ イベント概要

- 日 時：令和8年7月20日（月・祝）
16:00～19:00（18:30 受付終了）
- 場 所：三河港 神野ふ頭 3号岸壁
- 目 的：伊勢湾及び三河湾内の現場で活躍する「白龍」を見学することで、多くの方に港湾整備及び海洋環境整備事業について関心を持って頂き、漂流ゴミや油回収作業の重要性を発信し、将来の港湾整備の担い手確保と育成に繋げることを目的としています。

備 考：詳しくは別添チラシをご参照下さい。



【「白龍」一般公開の様子】

■ 配布先

中部地方整備局記者クラブ、中部専門記者会、豊橋市政記者会、港湾新聞、港湾空港タイムス、日本海事新聞、海事プレス、マリタイムデーリーニュース

■ 取材

事前の取材申し込みは下記問い合わせ先にご連絡下さい。
なお、一般公開当日に会場で取材、撮影をしていただくことは自由です。

■ 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋港湾事務所 海洋環境・防災課
副所長：宇野(うの)、

◎海洋環境・防災課長：梅田（うめだ）

TEL 052-651-6791 Fax 052-651-3801

※豊橋みなとフェスティバル2026に関するお問い合わせは、別添チラシの「豊橋みなとフェスティバル実行委員会」までお願いします。

海洋環境整備船「白龍」

「白龍」は中部地域の経済を支える港湾を利用する船舶や食を支える漁船などが漂流物により航行不能とならないようにするため、伊勢湾・三河湾の海域について点検・清掃を行っています。

「白龍」の行う業務

- 通常は、伊勢湾・三河湾の海面の漂流物(浮遊ゴミ)の回収作業を行う
- 油流出時には、速やかに流出現場に向かい油回収作業を行う
- 伊勢湾の環境メカニズム解明のために、水質及び底質の定期的な観測を実施する
- 大規模地震・津波発生時の航路啓開を行う



担務海域
伊勢湾・三河湾 (1,800km²)

中部地方整備局 名古屋港湾事務所 所属



諸元
全長 33.5m
全幅 11.6m
総トン数198t



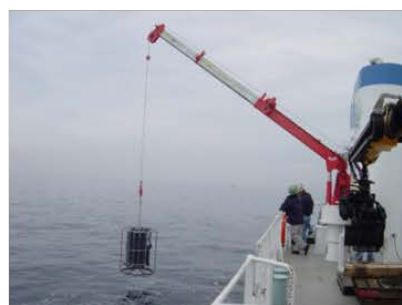
流木回収状況



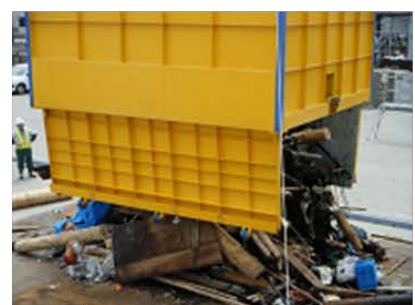
漂流物回収状況



油回収装置



環境モニタリング



回収ゴミの陸揚げ